

平成23年度 北海道新エンジンシステム研究会 第二回講演会 議事録

日 時

8月29日(月) 14:00~15:30

場 所

北海道大学工学部 A棟6階 機械会議室

講演題目

“The ERC and Exploration of an Approach to Maximize Engine Efficiency”

講 師

Prof. David E. Foster (University of Wisconsin)

参加人数

20名

共催団体

日本機械学会北海道支部, 自動車技術会北海道支部

講演概要

ウィスコンシン大学エンジンリサーチセンターの概要が紹介された後, 同センターで行われている反応制御圧縮着火(RCCI)燃焼に関する研究を中心に解説がなされた. 低温燃焼による効率向上のポテンシャル, 低温化による効率向上の理論的解説, 噴射圧力, 噴射時期, ブースト圧力, EGRなどの運転変数の影響に関する実験およびCFD解析の結果について紹介された.

以上